



昭和53年度事業報告書および
昭和54年度事業計画書

大阪市南区難波新地2番丁26番地

財団法人 川口交通遺児育英会

昭和53年度事業報告書

I 事業の状況

1. 育英奨学資金の貸与事業

前事業年度とはほぼ同様の募集方法に拠ったものであるが、採用については、申込のあった者に対し、面接の上条件が合致していれば、すべて奨学生として採用することを基本方針とした。

この結果、当法人に対する周知の徹底化、大阪府教育委員会、大阪青年会議所、ラジオ大阪、毎日新聞大阪社会事業団等の団体の協力も去年に引き続き得て、本年も予算の58%に達する奨学貸与事業を実施することが出来た。

	1 年 生	2 年 生	3 年 生	計
高等学校奨学生 高専の1～3 年生を含む	32	12	14	58
同上貸与金額	3,800,000	1,400,000	1,576,000	6,776,000

なお、次年度の予約奨学生数（54年4月より高校に進学し、貸与を開始する予定の申込決定者） 合 計 17名

2. 私学入学資金の貸与事業

入学資金貸与事業は20名の貸与者を目標として実施し、本年度は3名（前期中に支出済）すなわち予算の15%について貸与を実施するにとどまった。

3. 交通遺児に対する補導教育等の事業

(1) 川口財団憩の家の運営

53年7月中旬より8月下旬までの期間、川口財団憩の家を交通遺児並びにその保護者に開放して運営を行なった。この間の利用者数は1家

族合計4名でそれぞれ2泊3日の利用により、日常家庭的な行事を持つ機会の少ない遺児たちにその十分な機会を提供する目的は達成し得たものとする。なお、この事業の運営並びに遺児の世話については、瀬堂雅夫氏の非常な御協力を得ている。

(2) 青少年キャンプ

生徒、児童を対象とする青少年キャンプの開催については、53年8月20日より3泊4日の計画で、財団法人大阪交通災害遺族会が実施した態勢での野外活動キャンプに協力する形で実施した。が、周知の時期、方法、当財団奨学生の総数との関係等から必ずしも人数的に十分な協力できたとは言えない状況であった。

(3) 交通遺児育英事業の問題点に関する調査

大阪府下における交通遺児家庭のニーズと問題点に関する徹底した調査を行なうことによって、交通遺児育英事業の長期的な運営方針を見出し、今後の当財団の運営と事業計画樹立の方向づけに資することを目的として実施したが、調査対象とする交通遺児家庭の標本入手に難渋したこと並びに委託した調査機関での調査結果集計に手間どり、事業年度末日を過ぎてやっと報告書を入手することが出来た。このためこの調査結果の報道機関への発表並びにこの調査結果に基づく積極的利用は次年度以降となる予定である。なおこの調査に関し、財団法人国際科学振興財団・大阪大学人間科学部二関教室・大阪交通遺児を励ます会・大阪交通災害遺族会の各位に大変お世話になったものである。

Ⅱ 庶務の概要

1. 役員等に関する事項

昭和53年度末現在役員等

役名	氏名	就任年月日	担当業務	手当	現職
理事長	川口正昭	52.5	法人の代表及び事務の総理	-	神戸大学教授
副理事長	中谷洋一	////	理事長職務の補佐	-	公認会計士
理事	竹谷新	〃	特になし	-	大阪府立難波体育館々長
〃	桜井良文	〃	〃	-	阪大教授
〃	木本武雄	〃	〃	-	ティ・ケー・サブサイズ(株)専務
〃	大津 济	〃	〃	-	住友信託銀行(株)専務取締役
〃	平岡英信	〃	〃	-	清風学園副校長及仏教大学講師
監事	和田正	〃	〃	-	中谷公認会計士事務所総務部長
〃	池須朱美	〃	〃	-	住友信託銀行(株)枚方支店長
評議員	森 輝彦	〃	〃	-	丹平製菓(株)社長
〃	衣斐孝雄	〃	〃	-	富士電機産業(株)
〃	小林一郎	〃	〃	-	小平製菓(株)社長
〃	平岡龍人	〃	〃	-	清風学園総務部長
〃	盛 康有	〃	〃	-	(株)盛工務店取締役
〃	水山周峰	〃	〃	-	(株)ビジネスセンター三水 専務
〃	高木修二	〃	〃	-	阪大教授
〃	竹之内 脩	〃	〃	-	〃
〃	今永智一郎	〃	〃	-	(株)鮎茶屋社員
〃	加藤敏郎	〃	〃	-	住友信託銀行(株)岡山支店長
〃	今井義雄	〃	〃	-	住友信託銀行(株)千葉支店 財務相談課長
〃	吉田 実	〃	〃	-	阪大歯学部事務長
〃	川口 紀み	〃	〃	-	無職

2. 職員に関する事項

職 務	氏 名	就任年月日	担当業務	手 当	備 考
一般事務	南 伊枝易	53. 1. 1	事務処理 全 般	月額 40,000円 賞与 年2ヶ月	

3. 会議に関する事項

(1) 理 事 会

開 催 年 月 日	議 事 事 項	結 果
昭和53年5月27日	1. 昭和52年度事業報告書承認の件 2. 昭和52年度収支決算書承認の件	承 認 "
昭和54年3月25日	1. 昭和54年度収支予算書承認の件 2. 昭和54年度事業計画案承認の件	" "

(2) 評 議 会

開 催 年 月 日	議 事 事 項	結 果
昭和53年5月27日	1. 昭和52年度事業報告書承認の件 2. 昭和52年度収支決算書承認の件 3. 理事及監事予選の件	承 認 " "
昭和54年3月25日	1. 昭和54年度収支予算書承認の件 2. 昭和54年度事業計画案承認の件	" "

4. 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄 附 者	申 込 金 額	領 収 金 額
一般会計歳出 に充てるため	毎日新聞社会事業団	1,000,000	1,000,000
	藤 原 福 二	14,000	14,000
	あ ゆ み の 箱	830	830
計		1,014,830	1,014,830

5. 登記に関する事項 な し

収 支 計 算 書

自 昭和53年4月 1日

至 昭和54年3月31日

I 収支計算の部

(単位:円)

1) 収入の部							
勘定科目			予算額	決算額	差異(△)	備考	
大科目	中科目	小科目					
1. 基本財産運用収入	基本財産利息収入		7,365,120	7,403,230	△ 38,110		
	地代収入		131,928	136,851	△ 4,923		
2. 寄付金収入			1,000,000	1,014,830	△ 14,830		
3. 雑収入	運用財産利息収入		3,457,524	2,838,388	619,136		
	雑収入		0	2,220	△ 2,220		
4. 奨学貸与金戻入			0	1,531,000	△1,531,000		
5. 前期繰越収支差額			20,500,568	20,500,568	0		
収入合計			32,455,140	33,427,087	△ 971,947		
2) 支出の部							
勘定科目			予算額	決算額	差異(△)	備考	
大科目	中科目	小科目					
1. 管理費	(1) 人件費		(1,000,000)	(765,780)	(234,220)		
	(2) 消耗費		(650,000)	(372,444)	(277,556)		
		消耗品費		100,000	51,674	48,326	
		図書印刷費		200,000	127,360	72,640	
		通信運搬費		150,000	92,110	57,890	
		旅費交通費		100,000	50,950	49,050	
		雑費		100,000	50,350	49,650	
	(3) 会議費			(200,000)	(25,710)	(174,290)	
		役員会費		100,000	25,710	74,290	
		その他		100,000	0	100,000	
	(4) 一般諸経費			(200,000)	(60,490)	(139,510)	
		租税公課		150,000	42,190	107,810	
		火災保険料		50,000	18,300	31,700	
	(5) 雑費			(250,000)	(24,420)	(225,580)	
2. 事業費	(1) 奨学貸与金		(11,976,000)	(6,776,000)	(5,200,000)		
	(2) 入学金貸与金		(2,000,000)	(0)	(2,000,000)		
	(3) 学生補導費		(100,000)	(0)	(100,000)		
	(4) 教育集会費		(2,000,000)	(200,000)	(1,800,000)		
	(5) 就職斡旋費		(100,000)	(0)	(100,000)		
	(6) 憩の家運営費		(1,500,000)	(137,922)	(1,362,078)		
	(7) 調査費		(1,200,000)	(1,075,760)	(124,240)		
予備費			(200,000)	(0)	(200,000)		
過年度繰越収支差額修正			0	(10,978,169)	△10,978,169		
次期繰越収支差額			(1,107,914)	(13,010,392)	△11,902,478		
支出合計			32,455,140	33,427,087	△ 971,947		

Ⅱ 正味財産計算の部

1) 増加の部			
勘定科目		決算額	備考
大科目	中科目		
資産増加額	奨学貸与額	6,776,000	
負債減少額		0	
基本金減少額		0	
過年度繰越増減差額修正		10,978,169	
前期繰越増減差額		△ 12,462,142	
増加額合計		5,292,027	
2) 減少の部			
勘定科目		決算額	備考
大科目	中科目		
資産減少額		0	
	奨学貸与金戻入額	1,531,000	
負債増加額		0	
基本金減少額	基本金繰入額	0	
減少額合計		1,531,000	
次期繰越増減差額		3,761,027	
剰余金合計		16,771,419	

貸 借 対 照 表

昭和54年3月31日 現在

1. 資 産 の 部

勘 定 科 目		摘 要	金 額		
大 科 目	中 科 目		基本財産	運用財産	計
流 動 資 産	現 金	手 許 在 高		84,840	84,840
	預 貯 金	(定期預金)			
		住友銀行 佐野支店		665,654	
		(普通預金)			
		住友信託銀行 阪急梅田支店		4,785,450	
		" 難波支店		772,782	
		富士銀行 "		30,986	
		三和銀行 "		49,065	
		大和銀行 "		64,379	
		住友銀行 "		42,737	
		" 佐野支店		62,044	
		京都銀行 口大野支店		72,987	
		(当座預金)			
		住友信託銀行 阪急梅田支店		122,350	
(金銭信託)					
住友信託銀行 阪急梅田支店		5,552,285			
" 難波支店		45,333			
振替預金		239,500		12,505,552	
流動資産合計					12,590,392
有 形 固 定 資 産	土 地	京都府中郡大宮町字奥大野553-1 宅地 367.27㎡ S.46.5.27 取得	249,975		
		同 上 553-2		2,219	
		山林 185㎡ "			
		同 上 554		467	
		山林 42㎡ "			
		同 上小字平太郎18		7,143	
	山林 697㎡ "				
	京都府中郡大宮町大字角田482		145,000		
	宅地 191.73㎡ "				
	同 上 483		1,182,500		
宅地 1564.62㎡ "					
(土地小計)					1,587,304
建 物	京都府中郡大宮町字奥大野553-1 木造亜鉛メッキ鋼板 居宅 平家建 49.26㎡ "		3,575,120		
	(建物小計)				3,575,120
有形固定資産合計					5,162,424
そ の 他 の 固 定 資 産	貸 付 信 託	住友信託銀行 阪急梅田支店		53,800,000	
		" "	96,424,880	3,575,120	
		" "	9,600,000		
	" 難波支店			1,120,000	164,520,000
奨 学 貸 与 額 入 学 金 貸 与 額				28,916,500	28,916,500
				700,000	700,000
その他の固定資産合計					194,136,500
固 定 資 産 合 計					199,298,924
資 産 合 計			111,187,304	100,702,012	211,889,316

(注) 有形固定資産の面積は不動産登記簿謄本記載の数字に統一した。

2. 負債の部

勘定科目		金額		
大科目	中科目	基本財産	運用財産	計
流動負債合計	未払金	0	700,000	700,000
固定負債合計		0	0	0
負債合計		0	700,000	700,000

3. 正味財産の部

勘定科目		金額		
大科目	中科目	基本財産	運用財産	計
基本金	基本財産	111,187,304		
	運用財産		83,230,593	194,417,897
剰余金	次期繰越収支差額		13,010,392	
	次期繰越増減差額		3,761,027	16,771,419
正味財産合計				
負債及正味財産合計		111,187,304	100,002,012	211,189,316

財 産 目 録

区分	昭和54年3月31日		
	基本財産	運用財産	計
資産	111,187,304	100,702,012	211,889,316
負債	-	700,000	700,000
差引残高	111,187,304	100,002,012	211,189,316

(注) 内訳明細は貸借対照表に同じ

収支計算書総括表

自 昭和53年4月 1日

至 昭和54年3月31日

1. 収入の部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
基本財産運用収入	7,540,081	7,540,081	0
寄附金収入	1,014,830	1,014,830	0
雑収入	2,840,608	2,840,608	0
奨学貸与金戻入	1,531,000	1,531,000	0
前期繰越収支差額	20,500,568	20,500,568	0
合 計	33,427,087	33,427,087	0

1. 支出の部

科 目	合 計	一 般 会 計	等 別 会 計
管 理 費	1,248,844	1,248,844	0
事 業 費	8,189,682	8,189,682	0
予 備 費	0	0	0
過年度繰越 収支差額修正	10,978,169	10,978,169	0
次期繰越収支差額	13,010,392	13,010,392	0
合 計	33,427,087	33,427,087	0

貸借対照表総括表

昭和54年3月31日現在

1. 資産の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計
流動資産合計	12,590,392	12,590,392	0
有形固定資産合計	5,162,424	5,162,424	0
その他の固定資産 合 計	194,136,500	194,136,500	0
固定資産合計	199,298,924	199,298,924	0
資 産 合 計	211,889,316	211,889,316	0

2. 負債の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計
流動負債合計	700,000	700,000	0
固定負債合計	0	0	0
負 債 合 計	700,000	700,000	0

3. 正味財産の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計
基 本 金	194,417,897	194,417,897	0
剰余金合計	16,771,419	16,771,419	0
正味財産合計	211,189,316	211,189,316	0
負債及正味財産合計	211,889,316	211,889,316	0

昭和54年度事業計画書

1. 学生生徒に対する育英奨学金の貸与

貸与対象者を最低50名以上とし、100名の貸与者とすることを目標として募集を行なう。

(1) 奨学生数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	計
高等学校奨学生	35	40	20			95人
高等専門学校奨学生		1	1	2	1	5
計	35	41	21	2	1	100人

(2) 奨学金額等

	貸与金額	支給期間
高等学校奨学生1人当り	月額 10,000円	54年4月～55年3月
高等専門学校奨学生1人当り	月額 10,000円	54年4月～55年3月

2. 学生生徒に対する入学資金の貸与

入学資金の貸与事業は従来どおり1名100,000円を20名の貸与者を目標として実施するが、すでに3名の予約申込者がある。

3. 寄附行為第4条第2号に定める事業

(1) 川口財団憩の家の運営

利用収容計画

時 期 7月中旬～8月下旬までの期間申込希望により

人員数 約30家族（1家族2名・2泊3日とする）

宿泊に要する費用及び交通遣児と保護者1名の旅費は当財団が負担。

天の橋立海水浴場並びに登山における事故負担について財団が免責できるよう措置を採る。

運営並びに遺児の世話については、引続き瀬堂雅夫氏の全面的援助協力を依存する。

(2) 交通遺児の就職斡旋事業

最近の減速経営への転換に伴なう長期的不況に鑑み、交通遺児のうちの就職希望者の就職状況については必ずしも楽観を許さないものがあり、保護者も不安を抱いているため、これらの就職斡旋希望者を把握し、本財団として積極的にその斡旋に努めるとともに、特にこの問題については社団法人大阪青年会議所並びにそのメンバー企業の全面的協力をお願いすることとする。

なお、交通遺児の母親に関しても無理な雇用条件のもとで、健康を害する等社会的な問題が発生しつつあり、これらの就職問題についても同様に協力することを考慮したい。

(3) 青少年キャンプの開催

精心的な面での援助や指導を必要とする生徒・児童を対象として、少年野外キャンプについては本年度も独自の実施は見合わせ、下記のとおり計画で行なわれる財団法人大阪交通災害遺族会のプロジェクトに協賛することとする。

期 日	昭和54年8月27日より30日に至る3泊4日
場 所	大阪府豊能郡能勢町宿野 北摂高原 大阪府総合青少年野外活動センター 第4キャンプ場
対 象 者	小学校高学年より中学生までの男女約100名 (高校生で当財団の奨学生……グループリーダー)
行事内容	水泳、ハイキング、クラフト、キャンプファイヤー等
目 的	野外活動に適応する能力と若干の技術の養成並びに団体行動における責任感と協調性を養い、併せて明朗な生活態度を身につけるようにする。

予 算 書

自 昭和53年4月 1日
至 昭和54年3月31日

I 収入支出の予算

(単位:円)

1) 収入の部				予 算 額	前年度予算額	増 減 (△)	備 考
勘 定 科 目							
大 科 目	中 科 目	小科目					
1. 基本財産運用収入	基本財産利息収入		6,594,748	7,365,120	△ 770,372		
	地 代 収 入		136,851	131,928	4,923		
2. 寄附金収入			0	1,000,000	△ 1,000,000		
3. 雑 収 入	運用財産利息収入		3,240,733	3,457,524	△ 216,791		
4. 前期繰越収支差額			13,010,392	20,500,568	△ 7,490,176		
収 入 合 計			22,982,724	32,455,140	△ 9,472,416		
2) 支出の部				予 算 額	前年度予算額	増 減 (△)	備 考
勘 定 科 目							
大 科 目	中 科 目	小科目					
1. 管 理 費	(1) 人 件 費		(1,000,000)	(1,000,000)	(0)		
	(2) 消 耗 費		(650,000)	(650,000)	(0)		
		消 耗 品 費		100,000	100,000	0	
		図 書 印 刷 費		200,000	200,000	0	
		通 信 運 搬 費		150,000	150,000	0	
		旅 費 交 通 費		100,000	100,000	0	
		雑 費		100,000	100,000	0	
	(3) 会 議 費			(200,000)	(200,000)	(0)	
		役 員 会 費		100,000	100,000	0	
		そ の 他		100,000	100,000	0	
	(4) 一 般 諸 経 費			(200,000)	(200,000)	(0)	
		租 税 公 課		150,000	150,000	0	
		火 災 保 険 料		50,000	50,000	0	
(5) 雑 費			(250,000)	(250,000)	(0)		
2. 事 業 費	(1) 奨 学 金 貸 与 費		(12,000,000)	(11,976,000)	(24,000)		
	(2) 入 学 金 貸 与 費		(2,000,000)	(2,000,000)	(0)		
	(3) 学 生 補 導 費		(100,000)	(100,000)	(0)		
	(4) 教 育 集 会 費		(2,000,000)	(2,000,000)	(0)		
	(5) 就 職 幹 旋 費		(100,000)	(100,000)	(0)		
	(6) 憩 の 家 運 営 費		(1,500,000)	(1,500,000)	(0)		
	(7) 調 査 費		(0)	(1,200,000)	(△1,200,000)		
3. 予 備 費			(200,000)	(200,000)			
4. 次期繰越収支差額			(2,782,724)	(11,079,140)	(△8,296,416)		
支 出 合 計			22,982,724	32,455,140	△ 9,472,416		

予 算 総 括 表

自 昭和53年4月 1日

至 昭和54年3月31日

I 収 入 の 部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
基本財産運用収入	6,731,599	6,731,599	0
寄附金収入	0	0	0
雑収入	3,240,733	3,240,733	0
前期繰越収支差額	13,010,392	13,010,392	0
合 計	22,982,724	22,982,724	0

II 支 出 の 部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
管 理 費	2,300,000	2,300,000	0
事 業 費	17,700,000	17,700,000	0
予 備 費	200,000	200,000	0
次期繰越収支差額	2,782,724	2,782,724	0
合 計	22,982,724	22,982,724	0